

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 24 年 4 月 10 日(火) 19:00～20:00
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 2 階 あまみエフエム会議室 にて
- 3 出席委員 委員総数 7名 出席委員数 6名 欠席委員数 1名
出席委員の氏名
泉 力／中村 修／浜地 龍介／深田 剛／別府 美加代／和田 美智子
欠席委員の氏名
里井 大起
放送事業者側出席者名
麓 憲吾／丸田 泰史／小野 健太郎／中原 優子／元井 庸介／
上野 紋／渡武 志／渡 陽子／沖元 眞実

4 議題

審議(夕方フレンドについて)

5 議事の概要

- (1) あまみエフエム、および番組審議会についての説明、番組審議委員の自己紹介など
- (2) 審議(夕方フレンドについて)
- (3) 次回の審議議題について
- (4) 事務局よりのお知らせ

6 審議内容

- (1) あまみエフエム、および番組審議会についての説明、番組審議委員の自己紹介など

ー放送局長 麓より

あまみエフエムの概要についての説明

ー放送局 丸田より

- ・ 番組審議会についての説明
- ・ 欠席委員についての説明

ー放送局スタッフ 自己紹介

ー番組審議委員の、委員長、副委員長の選出

委員長に 深田 剛氏、副委員長に 別府 美加代氏が満場一致で選任された。

ー番組審議委員 自己紹介

- (2) 審議(夕方フレンドについて)

深田委員長

事前にお渡ししている題材、夕方フレンドについて、今回は上野さん、渡さん、丸田さんの回が入っていたと思いますが、時間帯やパーソナリティのこと、取り扱っている内容など、お気づきの点や意見を出し合って、フィードバックし、あまみエフエムのよりよい番組作りに審議委員会として協力したいと思います。夕方フレンドの放送日時ですが、本放送は毎週月曜日から土曜日 18:24から20分、再放送は翌週月曜日から土曜日 15:30から20分ということです。内容は、「毎回ゲストにご出演いただき、出身地や現在の活動について、また、現在の

活動をするに至った経緯などを、パーソナリティとお話いただくコーナー。」です。

夕方フレンドは、おそらくみなさんが一番よく聞いておられる番組になると思います。みなさん、なにかしら感想があると思いますので、ひとこといただければと思います。

和田委員

夕方フレンドは、よく車の中で聞かせてもらっています。この放送で、こういう方々がいるんだ、こういう行事を立ち上げている人がいるんだ、という、色々な角度からの話しが聞ける楽しみがあり、知らない方々のことを知れる、という意味でも、すごくいいと思います。

特に今回の、大島プリムン同好会の回を聞いたときに、「道なき道を走っている」という言葉にすごくインパクトを感じました。これから、奄美大島は自然遺産に向けての過程で、道なき道を走ったり、走りながら五感を研ぎ澄ましていくということで、そのなかでの言葉がすごくインパクトが強く、惹きつけられました。そういった、既製されたものでなくて、新たな島のよさというものを、自然の中に同化して取り組んでいる方々の言葉がすごいなど。最後に言われたのが、すり落としていって、最後に何がほしいかと考えた。ただ単純な、そういった言葉に感じたものがあるというか。島でもこういうことをしている方々がいるのだと、リスナーが増えたり、行事に参加してみたいという気持ちを掻き立てるものがあるのではないかと、ワクワクしながら聞いておりました。

気になった点について、20分ほどの(コーナーの)中で、リクエストの曲の時間が長いかな、という気がしたのですが、3つとも、とてもいい内容で、またいろんな方々を設定して、みんなをワクワクさせたり、放送の中に吸い込んでいくような番組になっている、そんな気がいたします。

深田委員長

時間的なこと、時間帯や長さなどのことについてはどう思われますか？

和田委員

時間は、私は20分くらいは聞いていて飽きない長さかなと、思います。

浜地委員

シマグチの回について、自分もシマグチを勉強しないとイケないとも思ったのですが、二人が楽しく話をしてるのは伝わってきたのですが、実際、何をしゃべっているのか(よくわかららない)な、と。ところどころでわかる単語はあったりするので、最初や最後などで、何を聞きました、など、解説を入れてもらえるもってイメージができたのかな、と思います。2番目のだいばんとつつぶる(大きな島かぼちゃのこと)の回については、聞きながらイメージができました。

深田委員長

思い出に残る夕方フレンドのゲストなどはありますか？多分自分だと思うのですが(笑)

浜地委員

自分は出ていないのですよ(笑)青年団のことを出してくれたとか、そういうことが嬉しかったです。青年団の活動については、ただ黙々とやっているだけではただの自己満足であって、やっていることを見せないと、まだ青年団活動をしていない子もついて来ない、ということで。ラジオで活動のことを話してくれたのは、やっていますよ、という結果を見せるという意味でもうれしかったです。あと、小学生達がスポーツ大会で優勝したとか、そう

いので自分の知っている子が出るとうれしいですね。

深田委員長

いろいろな活動に対してのモチベーションが上がるということですね。

中村委員

私の住んでいる大和村では、つい最近、試験電波が入ったばかりで、ずっと放送を聴くこともなかったのですが、名瀬に行くときなどに車で聞く中で、時間帶的に一番よく聞くのが夕方フレンドと英会話のオバで、その2つが看板(コーナー)ではないかなと思っていて、いつも楽しく聞かせてもらっています。

今回の夕方フレンドの(サンプルとして配られた)3つのものについては、出来すぎの回を配ったのではないかなと思いました。最初の(ゲストの)佐々木さんと泉さんは楽しく話しているし、2番目の回の方も渡さんを食うぐらいの勢いでどんどんしゃべるし、最後の丸田さんの回など、昔の風景が浮かぶようなものがひしと伝わってきて、自分はティッシュで涙ふきながら聞くような状態で。これを聞かされて文句というか、意見を言えって言うのもどうか。それよりも、私が思うのは、ヒヤッとしたもの、失敗したものをぜひとも議題にあげてほしいと思いました。そうでないと、正直、審議にならないのではないのでしょうか。自分達の中でよく出来た仕事を自慢したいのはわかりますが、それをしても仕方が無いわけだから。今回の3つは郡を抜いて良すぎです。出演者の方々は、たいがいは(イベントなどの)告知のためにコーナーを利用されているというのが結構な頻度であると思うのですが、正直それはあまり面白くないです。今回は出来すぎて言うことがありませんでした。

泉委員

審議委員になったのですが、現在は、私の周りの環境が、エフエムをなかなか聞けない環境になっています。

家にはラジオを聞ける環境がなく、お店の中には電波が入りません。ラジオは車の中では聞けるのですが、最近外出が減っていて、あまり車にのることがなくなっていて。ただ、新しいパソコンが準備できているので、パソコンを切り替えればサイマルラジオで聞けるようになる予定です。

今回、(サンプルの)CDを聞くときに、真剣に聞くのではなくて、仕事をしながら、何かをしながら聞いてみようと思いました。ラジオってたいがい聞き流すことが多いですよ。深夜だったら真剣に聞くこともあるのですが。また、昔であれば勉強しながら聞いたような記憶もあるのですが。そういうことで「ながら」聞きをしてみました。

それで思ったのですが、(ゲストの方が)プロではないので、聞いている方は聞き取りづらいなと思いました。僕も呼ばれてラジオで話したりもするのですが、そんなときは「ゆっくりしゃべってくれ」って言われます。でも、テンションが上がってくると、また早くなってしまうので、途中とちゅうで抑えていけるようにしてもらおうと、聞くほうも聞きやすいのではないかなと思いました。

別府副委員長

夕方フレンドといえば最初の、♪You've got a friend♪(テーマソング『ゆうがたふれんど』と聞こえる)ですよ。初めて夕方フレンドを聞いたときに、「うまい!」と思って。あれが始まると、「ああ、この時間がきたな」と思っています。私も仕事帰りに車の中で聞いたり、(勤務先の)病院でも、外来で掛けていたり、家でも掛けているのですが。

今回(のサンプル)について、(ゲストの)福崎さんは、本当に話がうまいですね。良いこと言っているなど。話の内容もイメージもできましたし。

(番組の)構成について、前半、後半というのは、いつもすごくいいと思います。コマーシャルを挟んで、後半改めてポイントを抑えて、イベントだったらその内容、趣旨を振り返る、というのは時間帯的にも良いなと思います。また、さきほども意見がありますが、聞き取りにくいというのが時々あります。そしてやっぱり、盛り上がってくると、すごく楽しそうなんだけど、今なんて言ったんだろう？ということがあります。

パーソナリティーの方の個性もでるので、それも日替わりでいいと思います。

あと個人的には、どうやって(ゲストの)メンバーを選んでいるのかな、と思います。毎日ですよ。大変じゃないですか？サイクルなどがあるのでしょうか？疑問です。

—放送局 渡より

とくに無いのですが、時期に合わせて(例えば)四月なら、新年度が始まる公民館講座の内容を紹介できるようなもの、などという風に考えています。

周りに聞いてみると、意外と出たい人がいっぱいいるようです。そのうち、全員が出るようなことになったらおもしろいですね。知っている人がいるとやっぱり聞きますし、そして、出た人も「出たっちょ(出たんだよ)！」と自慢したり。

深田委員長

内容が非常にバラエティ豊かということも聞いていてわかるのですが、パーソナリティーのバラエティの豊かさも、またそれに輪を掛けて引き立てているのではないのでしょうか。渡さんの時には笑いながら聞きますし、丸田さんのときのシーンとなる時のシリアスな感じ、(上野)紋さんのときはまた元気になるとか、いろいろとあって面白いですね。パーソナリティーの日替わりは続けて行ってほしいと思いました。内容としてもジャンルにとらわれていないということが、幅広い方に聞いてもらっている理由でもあるのかなと。時間帯のこともあるかとは思いますが。

先ほど中村さんもおっしゃっていましたが、英会話のオバと並んで、この夕方フレンドが一番多く聞かれている人気番組だと思っています。

内容から少しずれるのですが、島外からのゲストが奄美でのごあいさつする登竜門が、夕方フレンドという感じ、イメージが定着しているような気がします。僕もお客さんに、出ていただいたことがあります。長く続けていくなかで、そういう形になったのではないかと、と面白く思います。

先ほど別府さんもおっしゃっていましたが、前半、後半というのは、素人の方には気持ちを落ち着かすといえますか、休憩の意味もあってすごくいいのかな、と自分が出た経験上も思いました。

あと、今後番組を作る中で、英会話のオバと夕方フレンドなどの、人気番組のスピノフ番組があると、また人気ができる番組のヒントになるのではないかなと思いました。そしてまた新しいスポンサーさんを獲得できるかも、と。

—スピノフってなんですか？

派生した、番外編、のようなものです。例えば映画で言うと、その映画の主役ではない、登場人物のひとりを主役にして、違う映画を作る、というようなことです。

そんな風に、夕方フレンドから派生した、似たようなテイストの別の番組をつくってみるとか、そういうのも面白いのではないかなと思って、意見を言わせて頂きました。

以上、皆さんに一通り意見を聞かせていただいております。

一放送局 元井より

ここで、次回の審議議題に入る前に、いくつかお答えさせていただきたいと思います。

(夕方フレンドの)リクエスト曲については、ミュージシャンの方などでしたら、自分達(の曲)をアピールしたいので、その(リクエストの)枠が大事なのですが、時間調整的な意味合いもあります。おそらく最初に作ったときにゲストの方があまり話をされない場合や、そしてこちら側(放送局側)も慣れていないことがありましたので、調整という意味合いがありました。(時間の都合で)曲名を紹介しないこともありますので。今後どうしたいかということを考えたいと思います。

また、シマグチのものについて内容がわからなかったというのがありますが、あれはたまたま、ご指摘のとおり、面白いのを3つ選ぼうと思い、ここ三ヶ月で一番面白いのを3つ選んでしまったところ、そのうちの一つがシマグチの回になりました。2月18日のシマグチの日という、一日丸まるシマグチで通すという日の回で、ああいった会話は年に一回しかないのですが、意味がわからないところも多かったと思うので、来年はまた考えないといけないと思いました。

聞き取りづらいところがあるというお話も、これもうまくディレクションしていけたらと思いました。どうしても緊張されている方なども多いので、気持ちを上げる方にばかり気を使っているのもっとうまく声に乗るような方法を考えていけたらなと思いました。

一放送局より

その他何かご質問などがあればぜひ。

その他意見など

★例えばさっきスピノフという話がでましたが、今回もらった(サンプルの)CDのような、スタッフセレクトの夕方フレンドを、「月ごとのベスト1」など、エフエムのホームページで聞けるようにするとかはできないのでしょうか？

—いいコンテンツであれば2次利用、3次利用されたら?ということですね。

—多分出る方も(気分が)上がりますね。

★エフエム薩摩さんがユーストリームされているでしょう。あれは、番組の合間、CMのときとか見るとすごく面白いですね。パーソナリティさんが、放送の準備をしながらいろいろなことを考えていたりするのが、それ(を流すの)がいいのか悪いのかわからないのですが、面白いなと思いました。そういうものが見れると、ラジオって聞くだけではなくて、面白いなと。

—サイマルラジオと、ネットも充実させてきている中で、映像までうまく入れていけると面白いかもしれませんね。

★聞き逃したものをネットで選んで聞くことが出来ないのかなと思います。

—会員のランクを作って、その会員になれば聞ける、などいいのでは?「プレミアム会員」みたいなものを作ったりして。

★会員数については増えていますか？

一増えています。

(周りに)聞いてみると、まだ会員になっていない人もいるのですが、みんなどうやって入ったかわからないみたいで。転勤の人達も多いし。更新のときも、電話をもらったりして大変なのではないかなと。インターネットや振込などを利用して、もう少し効率的な方法を検討してはどうでしょうか。

★豪雨災害のときに、住用、名瀬などの情報は結構あったのですが、笠利にいて、ラジオを聴いていても、「奄美市地区」としてまとめた情報が流されていたりして、笠利はこの数字に含まれているのかどうか、と感じることがありました。笠利地区の情報がはじかれているときもありました。停電などで奄美地区は何世帯といわれても、笠利はどうなのだろう、と思います。豪雨災害では、住用地区の被害が大きかったのですが、笠利でも、佐仁や屋仁の被害が大きかったのですが、佐仁が水没したのを知らない人が多くて。テレビなどの報道も、住用など南のことばかりで。笠利も被害があったのと思いました。

一行政からの情報など、こういう風に放送出来ないかと、あまみエフエムに提案していただければと思います。

★災害のときは、行政から情報がでるのですか。

一(放送局より)対策本部が立ち上がって、情報をまとめたら行政からいただくのですが、それまでは直接きいたり、リスナーさんから頂いたりする情報がほとんどでした。初動時は各地のみなさんの情報が本当に大事です。各集落ごとに情報提供者というか、区長さんをはじめ、普段からのやり取りが大切ですね。

一(和田委員より)災害の時には情報が伝えにくくなってしまっ。携帯をはじめ、情報伝達手段が全く使えなくなった状況では、情報が発信できなくなってしまうので、一方的に受けるだけしかできなくなってしまう。でも、地域に住んでいる人たちは、携帯電話がきれたあと、名瀬に出ている方々、とくに、親たちは学校に行っている子供がどうしているのかが心配だったのですが、ラジオで、子ども達は無事で、学校で夜を過ごすことになったという、みんなが不安になっていたことが情報として得られて安心したということがありました。

一(放送局より)大和村の情報を一番汲み取ることができませんでした。情報を集めることができなかつたり、連絡が取れなかつたりしました。

一(中村委員より)役場の数人に連絡をもらって、ラジオに生出演してほしいという依頼もありましたが、結局誰も対応できなくて申し訳なかったということがあります。そのとき役場職員の半数ほどが名瀬に出張していて人が少なかったこともあります。

★災害が起きたあと、災害があつて、被害があつた人たちの、「その後」が気になります。どうしているのかなっていうのがあつて。命は助かったけれども、自分の家をもとに戻すまでとか、今までの生活に戻るのってすごくきついと思うのですよね。そういった声も聞けたらいいのにな、と思います。

(3) 次回の審議議題について

「語り継ぐこと」について

一放送局 元井、中原より

「語り継ぐこと」という、毎年行っているイベントと、放送、どちらも行っているのですが、8月の終戦記念日を前に、戦争を体験された、島に住んでいる先輩方のお話を伺って、子ども達に伝えていこうという趣旨で始まったものです。毎年一つのテーマを決めて、公開収録をして、放送しています。

一回目は、ASIVIで小中学生を集めて行き、2回目以降は図書館ずっと図書館でしょうか。通常の放送番組と少し違うのは、イベントを番組にするということで、イベントを行ったあとに、その模様を放送用に変えて放送しているという点です。まだ少し模索している感じもあるので、今回の夕方フレンドのように、まだ完成度も高くないと、制作としては思っています。(今回のサンプルCDに入っているものは)2時間ぐらいありまして、長くてどうかとも思うのですが、ぜひ聞いていただければと思います。

「語り継ぐこと」については、問題提起をしている感じというか、実際に先輩たちが話しているのを聞いて、子ども達がどう感じるのかということもあるのですが、私たちが演出しているわけではなく、その場所で「ぶっつけ」といいますか、実際に子供たちと向き合って、それがどう出てくるか、そして出てきたものを聞いている人がどう感じてもらえるかということで、何が正しいのかとか、こうしたくてしている、というのはちょっとちがうかな、というのがあります。

よろしくお願いたします。

(4)事務局よりお知らせ

- ・大和中継局の開設、エフエム瀬戸内の開局について
- ・あまみエフエム5周年に伴うイベントなどについて

次回の番組審議会が6月14日木曜日、19:30 からに決定し、閉会する。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送:平成24年4月14日(土曜日)17:30-「ゆふいニング・アワー」番組内で放送
- ② 書面の備置き:平成24年4月14日(土曜日)から、当該事項を記載した書面(議事録)を当法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット:平成24年4月14日(土曜日)より当法人インターネットのホームページに転載

9 その他の参考事項 なし